

製品安全データシート

1 製品及び会社情報

製品名 PCS-107AgCu
 製品説明 種類 合成樹脂塗料
 用途 プラスチック塗装用
 会社名 プラスコート株式会社
 所在地 〒613-0024 京都府久世郡久御山町森川端91-1
 担当部門 クリエイティブ事業部
 電話番号 075-632-1568
 FAX番号 075-631-4703
 緊急連絡先 同上

2 危険有害性の要約

ラベル要素

注意喚起語

危険



GHS分類

区分

危険有害性情報

引火性液体	2	引火性の高い液体および蒸気 極めて引火性の高いエアゾール
急性毒性 経口	-	区分外
経皮	4	皮膚に接触すると有害
吸入	-	分類できない
蒸気	4	吸入すると有害
粉塵及びミスト	4	吸入すると有害
皮膚刺激性/腐食性	2	皮膚刺激
眼に対する重篤な損傷性/刺激性	2	重篤な眼への刺激
呼吸器感受性 固体/液体	-	分類できない
気体	-	分類できない
皮膚感受性	1	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
生殖細胞変異原性	-	区分外
発癌性	2	発がんのおそれの疑い
生殖毒性	1A	生殖能力または胎児への悪影響のおそれ
授乳に対する、または授乳にを介した 影響に関する追加区分	-	分類できない
特定標的臓器/全身毒性(単回暴露)	1	臓器への障害(中枢神経系)
	2	臓器への障害のおそれ(肝臓・肺)
	3	呼吸器への刺激のおそれ、眠気およびめまいの恐れ
特定標的臓器/全身毒性(反復暴露)	1	長期にわたる、または、反復暴露により臓器の障害 (中枢神経系 腎臓 肝臓)
	2	長期にわたる、または、反復暴露により臓器の障害のおそれ (血液系)
吸引性呼吸器有害性	2	飲み込み、気道に侵入すると有害のおそれ
水性環境有害性(急性)	2	水生生物に毒性
水性環境有害性(慢性)	-	分類できない

3 組成成分情報 (化管法、労安法、毒劇法におけるMSDS表示対象物質)

成分名	CASNo.	含有量(%)	備考
銀	7440-22-4	0.58	PRTR1種No.82
銅	7440-50-8	50~60	
キシレン	1330-20-7	0.18	PRTR1種No.80
エチルベンゼン	100-41-4	0.18	PRTR1種No.53
トルエン	108-88-3	33	PRTR1種No.300
エチレングリコールモノブチレンエーテル	111-76-2	4以下	
ジアセトンアルコール	123-42-2	6以下	
イソブタノール	78-83-1	6以下	
酢酸エチル	141-78-6	8以下	
酢酸ブチル	123-68-4	6以下	

4 応急措置

眼に入った場合

- ・直ちに大量の清浄な流水で15分以上洗う。まぶたの裏まで完全に洗う。
- ・コンタクトレンズ着用の場合はできるかぎりはずす。出来るだけ早く医師の診察を受ける。

皮膚に付着した場合

- ・付着物を布にて素早く拭き取る。衣服についた場合は直ぐに着替える。
- ・ただちに大量の水と石鹼または皮膚用の洗剤をしようして十分に洗い流し、医師の診察を受ける。

吸入した場合

- ・蒸気、ガスなどを吸い込んで、気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、医師の診断を受ける。
- ・蒸気、ガスなどを大量に吸い込んだ場合には、直ちに空気の新鮮な場所に移動し、暖かく安静にする。
- ・呼吸が不規則か止っている場合には人工呼吸を行なう。嘔吐物は飲み込ませない。直ちに医師の手当てを受ける。

飲み込んだ場合

- ・誤って飲み込んだ場合には、安静にして、出来るだけ早く医師の診断を受ける。嘔吐物は飲み込ませない。

5 火災時の措置

適切な消化剤

水 [×] 炭酸ガス [○] 泡 [○] 粉末 [○] 乾燥砂 [○]

消化方法

- ・適切な保護具(耐熱着衣など)を使用する。
- ・指定の消火剤を使用する。
- ・可燃性の物を周囲から、速やかに取り除くこと。
- ・水を用いてはならない。

6 漏出時の措置

- ・付近の着火源、高温体および可燃物を速やかに取り除く。
- ・着火した場合に備えて、粉末または泡消火器を用意する。
- ・作業の際には適切な保護具(手袋、防護マスク、エプロン、ゴーグルなど)を着用する。
- ・乾燥砂、土、その他不燃性のものに吸収させて回収する。
- ・衝撃、静電気にて火花が発生しないような材質の用具を用いて回収する。
- ・流出物は密閉できる容器に回収し、安全な場所に移す。
- ・付着物、廃棄物などは、関係法規に基づいて処置する。

7 取り扱いおよび保管上の注意

[取扱上の注意]

- ・換気の良い場所で取り扱う。
- ・周囲で火気、スパーク、高温物を使用しない。
- ・静電気対策のため、装置類は設置し、電機機器類は防爆型(安全増型)のものを使用する。
- ・皮膚、粘膜、衣類に触れたり、目に入らないように、適切な保護具(保護マスク、保護めがね、保護手袋、長袖の作業衣など)を着用する。
- ・使用済みの空容器は一定の場所を定めて集積する。
- ・使用済みのウエス、塗料化す、ダストなどは、廃棄するまでは必ず水に漬けておく。
- ・シンナー遊び、汚れ落とし等、本来の用途以外には使用しない。

[保管上の注意]

- ・冷暗所に保管する。
- ・火気、熱源、直射日光からと遠ざけて保管する。
- ・子供の手の届かないところに保管する。

8 暴露防止および人に対する保護措置

[設備対策]

- ・取扱設備は防爆型を使用する。
- ・排気装置を設けて、蒸気が滞留しないようにする。
- ・屋内作業の場合は、局所排気装置などにより、作業者が蒸気などの暴露を避けられるような設備対策を講じる。

[保護具]

- ・呼吸器系の保護 : 密閉された場所で取り扱うときは、送気マスクを使用する。
- ・目の保護 : 保護めがね、ゴーグルを着用する。
- ・皮膚の保護 : 有機溶剤が浸透しない材質の手袋を着用する。

組成物質の許容濃度

物質名	日本産業衛生学会	ACGIH(TLVs-TWA)
銀	データ無し	0.1mg/m ³
銅	データ無し	データ無し
キシレン	50ppm 217mg/m ³	100ppm
エチルベンゼン	50ppm 217mg/m ³	100ppm
トルエン	50ppm 188mg/m ³	20ppm
エチレングリコールモノブチレンエーテル	25ppm	20ppm
ジアセトンアルコール	データ無し	50ppm
イソブタノール	50ppm 150mg/m ³	50ppm
酢酸エチル	200ppm 720mg/m ³	400ppm
酢酸ブチル	100ppm 475mg/m ³	150ppm

9 物理的および化学的性質

状態 : 液体[○] 気体[×] 固体[×]

臭い : 溶剤臭
 ph : 該当しない
 融点 : データ無し
 沸点 : 83°C
 引火点 : 4.1°C

爆発限界 : 1.0vol%
 : 12.0vol%
 蒸気圧 4400Pa(20°C)
 蒸気密度 : データ無し
 密度 : 1.7~1.9g/cm³

溶解度 : データ無し
 n-オクタノール/水分係数 : データ無し
 発火点 : 432°C
 分解温度 : データ無し
 その他 特になし

10 安定性および反応性

[製品の安定性]
 通常の取扱では安定。
 [避けるべき条件]
 特に無し。
 [混触危険物質]
 特に無し。
 [危険有害な分解生成物]
 燃焼により「CO、CO₂、その他低分子モノマーなどの有害ガスが発生する。
 [その他の危険情報]
 特に無し。

11 有害性情報

成分の健康有害性情報 表1

物質名	急性毒性(LD50,LC50など)				
	経口	経皮	吸入(ガス)	吸入(蒸気)	吸入(粉塵・ミスト)
銀	区分外	区分外	分類対象外	分類できない	分類できない
	>5000mg/kg				
銅	分類できない	分類できない	分類対象外	分類できない	分類できない
キシレン	区分5	区分5	分類対象外	分類できない	分類できない
	3500mg/kg	4350mg/kg			
エチルベンゼン	区分5	区分外	分類対象外	区分4	分類できない
	3500mg/kg			4000ppm	
トルエン	区分5	区分外	分類対象外	区分4	分類できない
	4800mg/kg			4800ppm	
エチレングリコールモノブチレンエーテル	区分4	区分2	分類対象外	区分2	分類できない
	1746mg/kg	135mg/kg		450ppm	
ジアセトンアルコール	区分5	区分外	分類対象外	分類できない	分類できない
	4000mg/kg				
イソブタノール	区分5	区分5	分類対象外	区分外	分類できない
	2596mg/kg	2523mg/kg			
酢酸エチル	区分外	区分外	分類対象外	区分外	分類できない
	4800mg/kg				
酢酸ブチル	区分外	区分外	分類対象外	区分3	区分4
	14130mg/kg			2000ppm	1.85mg/kg

成分の健康有害性情報 表2

物質名	皮膚不織・刺激	眼損傷・刺激	呼吸器感作性	皮膚感作性	生殖細胞変異原性	発がん性
銀	区分外	区分2B	分類できない	区分1	分類できない	分類できない
銅	分類できない	分類できない	分類できない	分類できない	分類できない	分類できない
キシレン	区分2	区分2A	分類できない	分類できない	区分外	区分外
エチルベンゼン	区分3	区分2B	分類できない	分類できない	区分外	区分2
トルエン	区分2	区分2B	分類できない	区分外	区分外	区分外
エチレングリコールモノブチレンエーテル	区分2	区分2A	分類できない	区分外	区分外	区分外
ジアセトンアルコール	区分2	区分2A	分類できない	分類できない	分類できない	分類できない
イソブタノール	区分2	区分2A	分類できない	分類できない	区分外	分類できない
酢酸エチル	区分外	区分2B	分類できない	分類できない	区分外	分類できない
酢酸ブチル	区分3	区分2B	区分外	分類できない	分類できない	分類できない

成分の健康有害性情報 表3

物質名	生殖毒性	特定標的臓器(単回)
銀	分類できない	区分1(呼吸器系)
銅	分類できない	分類できない
キシレン	区分1B	区分1(呼吸器、肝臓、中枢神経系、腎臓) 区分3(麻酔作用)
エチルベンゼン	区分1B	区分2(中枢神経系) 区分3(気道刺激性)
トルエン	区分1A	区分1(中枢神経系) 区分3(気道刺激性、麻酔作用)
エチレングリコールモノブチレンエーテル	区分2	区分1(中枢神経系、血液、腎臓、肝臓) 区分3(気道刺激性)
ジアセトンアルコール	区分2	区分1(呼吸器系) 区分2(肝臓) 区分3(麻酔作用)
イソブタノール	区分外	区分3(気道刺激性、麻酔作用)
酢酸エチル	分類できない	区分1(呼吸器系) 区分3(麻酔作用)
酢酸ブチル	区分外	区分(中枢神経系) 区分2(肺) 区分3(気道刺激性)

成分の健康有害情報 表4

物質名	特定標的臓器(反復)	吸引性呼吸器有毒性
銀	区分1(眼)、区分1(呼吸器:吸入)	分類対象外
銅	分類できない	分類できない
キシレン	区分1(呼吸器、神経系)	区分2
エチルベンゼン	分類できない	区分1
トルエン	区分1(中枢神経系、腎臓、肝臓)	区分1
エチレングリコールモノブチレンエーテル	区分2(血液)	分類対象外
ジアセトンアルコール	区分1(腎臓)	分類できない
イソブタノール	区分外	区分2
酢酸エチル	分類できない	分類できない
酢酸ブチル	分類できない	分類できない

12 環境影響情報

成分の水性環境有害性情報

物質名	水性環境有害性(急性)	水性環境有害性(慢性)
銀	分類できない	分類できない
銅	分類できない	分類できない
キシレン	区分2	区分外
エチルベンゼン	区分1	区分外
トルエン	区分2	区分外
エチレングリコールモノブチレンエーテル	区分2	区分外
ジアセトンアルコール	区分外	区分外
イソブタノール	区分外	区分外
酢酸エチル	区分外	区分外
酢酸ブチル	区分3	区分外

13 廃棄上の注意

捨てるときは使い切ってから、火気のない戸外で噴射音が消えるまでボタンを押し、ガスを完全に各自治体の法令にしたがって廃棄すること。

14 輸送上の注意

共通 : 取扱及び保管上の注意の項の一般的注意に従って下さい。
 陸上輸送 : 消防法、労働安全衛生法等に該当する場合は、法令の輸送について定めるところに従って下さい。
 海上輸送 : 船舶安全法に定めるところに従って下さい。
 航空輸送 : 航空法に定めるところに従って下さい。
 国連番号 : 1950 クラス:2.1(引火性ガス) 国連品名:エアゾール塗料

15 適用法令

労働安全衛生法	:	表示物質含有 通知物質含有 危険物(引火性の物)
有機溶剤中毒予防規則	:	第二種有機溶剤含有物
化学物質排出把握管理促進法	:	第1種指定化学物質含有
消防法	:	第4類第1種石油類 危険等級Ⅱ
船舶安全法	:	中引火点引火性液体
航空法	:	引火性液体

16 その他情報

[主な引用文献]

- ・ GHS対応MSDS・ラベル作成ガイドブック(日本塗料工業会)
- ・ モデルMSDS・モデル事例集(日本塗料工業会)
- ・ 原材料物質データベース(日本塗料工業会)
- ・ 化学品の分類および表示に関する世界調和システム(GHS関係省庁連絡会議)
- ・ 化学物質総合情報提供システム(製品評価技術基盤機構)
- ・ 安全衛生情報センター オンライン安全情報(中央労働災害防止協会)
- ・ 国際化学物質安全性計画(IPCS)
- ・ 国際化学物質安全カード(ICSC)
- ・ 危険防災急便覧
- ・ 溶剤ポケットブック

17 注意事項

- ・ 記載内容は現時点で入手できた資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、情報の正確さ、完全性を保つてものではありません。なお新しい知見によって改訂されることがあります。
- ・ 注意事項は通常取扱を対象としたものです。特別な取扱をする場合には、新たに特殊な用途・うぴほうに適した安全対策を講じた上でご使用下さい。
- ・ 本データシートは安全や品質の保証書ではありません。
- ・ 全ての化学製品には未知の有害性があり得るため、取扱には細心の注意を払っていただくことが必要です。ご者・お取扱者各位の責任において安全な使用条件を設定くださるようお願いいたします。